

令和5年度 総合計画主要事業の主な取組状況について（1月末現在）

■ 緊急に対応が必要な事業

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
1	物価高騰対策 (政策審議室)	<ul style="list-style-type: none"> ◆物価高騰の影響を受ける生活者や事業者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金基本料金の免除（7・8月請求分）：実施済 <ul style="list-style-type: none"> ▶約 235,000 件 ・低所得世帯に対する重点支援給付金 <ul style="list-style-type: none"> 3万円：実施済 <ul style="list-style-type: none"> ▶令和5年度住民税非課税世帯：48,098 世帯，家計急変世帯：129 世帯 7万円（12月～）：実施中 <ul style="list-style-type: none"> ▶令和5年度住民税非課税世帯：43,794 世帯 ・原油価格・物価高騰対策支援金 <ul style="list-style-type: none"> 上期分：実施済 <ul style="list-style-type: none"> 医療機関等：1,043 施設，公衆浴場：3 施設， 介護施設等：453 施設，障がい福祉施設等：308 施設， 保育施設等 347 施設 下期分：実施予定 ・宮の運送事業者等緊急支援金：実施済 <ul style="list-style-type: none"> ▶支給台数 5,652 台 <ul style="list-style-type: none"> （乗合バス：208 台，貸切バス：229 台，タクシー：435 台， トラック：4,473 台，軽貨物：249 台，代行車両：58 台） ・学校給食等支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 上期分：実施済 小学校 26,047 人，中学校 12,932 人 下半期分：実施予定 ・土地改良区等エネルギー価格高騰対策支援事業：実施予定

■ 人づくり

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
2	少子化対策をはじめとした人口減少対策 (子ども政策課) (人口対策・移住定住推進室)	<ul style="list-style-type: none"> ◆少子化対策の着実な推進 <ul style="list-style-type: none"> 【「宮っこを守り・育てる都市宣言」制定】 <ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市子ども・子育て会議の実施（5，8，11，1月） ・子ども・市民へのアンケートの実施（5～6月） ・イノベーション miya ユース会議の実施（7月） ※宣言制定（2月） 【子どもの職業体験事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業名称を「宮っこトライ」に決定（5月） ・専用ホームページ公開・受付開始（10月） ・職業体験「宮っこトライ」開始，開始記念式典開催（11月） 【子育て環境プロモーション事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル広告配信及びリーフレット作成・配布（8月～） ◆移住定住の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学支援補助金の制度の開始（7月～） <ul style="list-style-type: none"> ▶制度の申請件数（1月末時点 72件） ・テレビCM等によるプロモーション開始（9月） <ul style="list-style-type: none"> ▶移住相談件数 480件（1月末時点）（前年同月比約1.5倍） うち，移住者数 133世帯259名（1月末時点）
3	女性活躍の推進 (男女共同参画課)	<ul style="list-style-type: none"> ◆G7を契機とした意識醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画推進フォーラム」の開催（10月1日） <ul style="list-style-type: none"> ▶会場参加者301名・オンライン36名 ・フォーラム実施記録（動画・リーフレット）の作成開始（10月～）

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<ul style="list-style-type: none"> ◆女性デジタル人材の育成促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「女性のデジタルスキル習得・就労支援事業」参加者の決定（10月） ▶10名 ・webデジタルスキルの学習の開始（10月～） ・キャリアカウンセリング等の就労支援の開始（10月～） ・企業とのマッチングの実施（11月～） ▶10名中9名が企業とマッチング済み
4	生涯にわたるスポーツ活動の推進 (スポーツ振興課) (用地課)	<ul style="list-style-type: none"> ◆北西部地域体育施設の着実な整備 <ul style="list-style-type: none"> 【基本設計】 <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計契約候補者選定（6月） ・基本設計において、施設配置や体育館内の各諸室の規模・配置等を検討・整理（7月～） ・基本設計書等のとりまとめ（1月～） 【円滑な用地取得】 <ul style="list-style-type: none"> ・各種調査等（物件調査，不動産鑑定，土地評価）（6月～） ・事業認定申請に向けた県への事前相談（7月～） ・土地価格の精査（9月～） ・補償額の精査（10月～） ・全権利者との事前交渉の実施（11月～） ・全画地の境界確定（協定書）（～12月）

■ デジタル

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
5	地域社会全体のデジタル化の推進 (デジタル政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ◆行政手続きや窓口サービス等のDXの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・多言語翻訳アプリの運用開始 ▶本庁舎1・2階窓口など12課室の窓口（5月～） ▶地域行政機関19施設の窓口（7月～） ・書かない窓口システム <ul style="list-style-type: none"> ▶本庁舎1・2階窓口及び地域行政機関の窓口において運用開始 7課47手続（1月末現在） ▶税制課，市民課，保険年金課，子ども政策課，子ども支援課の窓口（12月15日～） ▶高齢福祉課，保育課の窓口（1月16日～） ・モデル地域行政機関における公共施設予約のオンライン化の試行開始 <ul style="list-style-type: none"> ▶空き施設の随時予約のオンライン化（7月～：中央，西，城山，篠井） ▶抽選機能を活用した調整会議のオンライン化（10月～：城山，中央） ◆デジタルデバイド対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「宮デジサポーター」の養成講座開催 <ul style="list-style-type: none"> ▶「宮デジサポーター」講座開催・計40名認定（11月） ・地域活動団体のデジタル化支援 <ul style="list-style-type: none"> ▶デジタル活用アドバイザー派遣支援制度の開始（11月～） ・デジタル機器の操作方法等に関する広報紙連載 <ul style="list-style-type: none"> ▶広報紙掲載記事「今月のデジ活」の作成開始（7月～） ・マイナポイント支援窓口による申込支援 <ul style="list-style-type: none"> ▶本庁に加え，地域行政機関での出張巡回支援の実施（8月～） ▶マイナポイント支援窓口（～9月） <p>※ 令和5年4～9月で23,268人を支援 ※ 令和元年1月～延べ69,809人（マイナンバーカード保有者の約2割）を支援</p>

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<p>◆デジタル社会基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LRT沿線3か所(4基)と観光拠点3箇所(3基)において、デジタルサイネージの運用を開始(8月～) <ul style="list-style-type: none"> ▶宮みらいライトヒル2階 <ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮駅東口(ライトキューブ宇都宮前) 停留場 ・宇都宮大学陽東キャンパス(ベルモール前) 停留場 <ul style="list-style-type: none"> ※宇都宮大学陽東キャンパス停留場は上下ホームに各1基 ・清原工業団地トランジットセンター付帯施設(待合室内) ・宇都宮市バンバ市民広場 ・道の駅うつのみや ろまんちっく村 ・大谷コネクトにおいて、デジタルサイネージ(1基)の運用を開始(11月20日) <ul style="list-style-type: none"> ▶利用者の利便性向上と来訪者の回遊性促進のため、「公共交通乗換案内」や「店舗や観光地の情報」等を提供

■ NCC

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
6	LRT沿線のまちづくり (NCC推進課) (河川課) (文化課) (建設用地室)	<p>◆LRT停留場周辺の更なる交流の促進</p> <p>【清原地区市民センター前停留場周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や清原工業団地立地企業等との連携による、飲食や情報発信機能等を導入した社会実験「きよとこ清原マルシェ」の実施・検証(9～10月) ・第1回社会実験の実施結果を踏まえ、地域等との意見交換(12月) ・更なる場所の認知向上と多くの方の参画促進に向け、第2回社会実験の実施概要のとりまとめ(1月) <p>※2回目の「きよとこ清原マルシェ」を実施予定(2月24日・25日)</p> <p>【飛山城跡停留場周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛山城跡停留場周辺における交流促進に向けた環境整備※(5月・6月) <ul style="list-style-type: none"> ▶飛山城史跡公園内における休憩スペースの設置など ・更なる環境整備に向け、地域資源の利活用に関してノウハウ等を有する事業者へのヒアリングの実施(8月～) <p><参考> 宇都宮青年会議所主催の地域参加型マルシェの開催(8/27) ライトライン開業記念事業(飛山城跡愛護会20周年記念祭)の開催(10/29)</p> <p>◆東部総合公園の着実な整備推進</p> <p>【円滑な用地取得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地交渉の実施(4月～) <p>【公平公正な審査等による公募設置等予定者の決定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者選定委員会における提案審査の実施(10月) ・公募設置等予定者の決定、審査講評、提案概要の公表(11月) <p>※基本協定の締結(2月)</p>
7	都心部まちづくりの推進 (NCC推進課都心部まちづくり推進室) (市街地整備課) (市街地整備課再開発室) (交通政策課) (LRT整備課)	<p>◆JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場と民間街区の一体的な整備に向けた地区の権利者との意見交換(4月～) ・駅前広場の交通基盤施設等に関する学識経験者や関係機関との協議・調整(4月～) ・「(仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画策定懇談会」の実施(12月)

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<ul style="list-style-type: none"> ◆官民連携による都心部まちづくりの強化 <ul style="list-style-type: none"> ・「都心部まちづくりプラン」策定懇談会の実施（7月） ・「都心部まちづくりプラン」策定懇談会の実施（10月） ※「都心部まちづくりプラン」策定（2月） ◆JR宇都宮駅西側のLRT整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・オープンハウスの開催（東武宇都宮店、5月23日～25日、約160名） ・オープンスクエアの駅西側への移設・運営開始（10月） ・オープンスクエアにて参加型イベント実施（10月～） ・地域を対象としたライトライン体験会実施準備（10月） ・オープンスクエア機能拡充（オフィシャルグッズ、一日乗車券販売）（12月） ・「ライトライン体験会・意見交換会」の実施 （築瀬地区、昭和地区、東地区、西地区、錦地区／1月末現在） ◆JR宇都宮駅西側のLRT導入に合わせたバス路線再編の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・有識者からの意見聴取（4月～） ・交通管理者等との協議（4月～） ・駅西口駅前広場の再整備等に関する交通事業者との協議（4月～）
8	公共交通ネットワークの充実 (交通政策課) (LRT整備課) (LRT整備課協働広報室) (LRT管理課)	<ul style="list-style-type: none"> ◆JR宇都宮駅東側のLRT事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・LRT試運転中の脱線に関する最終報告書のとりまとめ（5月） ・全線習熟運転の開始（6月） ・ライトライン開業（8月） ・開業記念に係る各種取組（8月～） 発車式・パレード等の実施（当日2万人以上の観覧） 開業関連イベント「スペシャルマンスリー」の実施 利用促進パンフレット「OSANPO BOOK」等の発行 祝福事業の募集（204件 10月末現在） ・グッドデザイン賞特別賞を受賞（10月） ・駐車場の増設（11月～） ・ラッピング車両走行開始（11月） ・停留場ベンチドネーション第2弾募集（11月） ・利用者100万人達成（11月） ・タイムカプセル事業の実施（12月） ・日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞」を受賞（1月） ・LRT都市サミット宇都宮2024の開催（1月） ▶参加者：約2,000人（2日間） ※2/3 利用者200万人達成 ・ライトライン視察の受け入れ （令和5年度視察件数：251件 1月末現在） ◆駅東側のバス路線再編 <ul style="list-style-type: none"> ・「芳賀・宇都宮東部地域公共交通利便増進実施計画」の策定（4月） ・新設バス路線の運行計画に関する地域公共交通会議の開催（6月） ・LRTの開業とあわせたバス路線再編（8月） ・再編後の利用状況の確認（9月～） ◆JR宇都宮駅西側のLRT整備の推進 [再掲] ◆JR宇都宮駅西側のLRT導入に合わせたバス路線再編の検討 [再掲] ◆地域内交通の導入地区の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・試験運行開始（明保地区）（6月） ・地域運営組織による利用状況を踏まえた利用促進策の検討（9月）

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
9	MOVE NEXT UTS UNOMIYA (交通政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ・明保地区及び隣接する4地区への利用促進チラシの各戸配付を実施(10月) <p>◆LRT開業と合わせた利用促進事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LRT・バス経路検索サービス「乗ろうよ!ナビ」の開設(9月) ・沿線住民・企業・学校への事前アンケート実施(10月) ・沿線住民への事後アンケート実施(11月～12月) ・沿線企業へのパンフレット配布, 事後アンケート実施(1月～) <p>◆全市的な利用促進事業の展開</p> <p>【PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント等に合わせた公共交通PR事業の実施(4月～) ・市内新中学1年生へのtotra配布(6月) ・公共交通利用促進パンフレット「もっと乗ろうよ!」の制作(1月) ・「もっと乗ろうよ!」movieの制作(1月～) ・市内小学校へのバスの乗り方教室の実施(12月～1月) <p>【乗継割引制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●LRT・バス・地域内交通間の乗継割引制度の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者等との調整(4月～) ・LRT・バス・地域内交通の乗継割引制度の運用開始(8月) ●バス・バスの乗継割引制度の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者等との調整(4月～) ・委託事業者による乗継データ等の分析(5月～) ●更なる運賃負担軽減策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者等との調整(4月～) ・委託業者による他自治体の調査(5月～) <p>【予約配車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約・配車システム導入地区の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ▶石井地区, 清原南部地区, 河内地区, 板戸地区(4月) ▶上河内地区(5月) ▶城山地区, 豊郷地区, 瑞穂野地区(7月) ▶姿川地区(12月) ※雀宮地区が2月1日からシステムの運用を開始し, これをもって全14地区への導入完了 ・伴走型WEBアプリ登録支援説明会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶篠井地区, 石井地区(4月) ▶清原南部地区, 上河内地区, 瑞穂野地区(5月) ▶上河内地区(6月) ▶篠井地区, 平石地区, 石井地区, 姿川地区(7月) ▶石井地区(8月)
10	道路ネットワークの整備 (道路建設課) (建設用地室)	<p>◆(仮称)大谷スマートICの整備推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地交渉の実施(4月～) ・第6回オープンハウスの開催(5月) <ul style="list-style-type: none"> ▶3日間の開催で78名が来場 ・起業地管理工事の実施(9月) ・安全対策検討協議会の開催(11月)
11	災害に強いまちづくり (河川課) (農業企画課) (下水道管理課) (工事受付センター) (危機管理課) (都市計画課)	<p>◆総合的な治水・雨水対策の着実な推進</p> <p>【田んぼダム整備面積及び貯留量の着実な確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的機能支払交付金活動組織と協力協定を締結(4月) <ul style="list-style-type: none"> ▶6組織と協力締結 ・農業者を対象とした協力意向調査を実施(6～8月) <ul style="list-style-type: none"> ▶農業者183名からの協力意向を確認 ・田んぼダム整備に向けた排水調整マス設置工事を開始(11月～)

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<p>【民有地における雨水貯留・浸透施設設置の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区市民センター等で実物展示（4月～） ・地域まちづくり推進協議会，連合自治会等へPR（4月～） <p>【市民の自助・共助の意識醸成に向けた周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川監視カメラ・水位計の試験運用（4月） ・河川監視カメラ・水位計の情報をWEB上に公開（6月～） ・総合治水オープンハウスの開催（8，9，11月） <p>◆住宅地等の防災・減災対策の強化（大規模盛土対策の推進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事(鶴田地区)の契約・着工（8月） 工事前の住民説明会実施（鶴田地区，9月） ・工事(叶谷地区，横山地区)の契約・着工（10月） 工事前の住民説明会実施（叶谷地区・横山地区，11月） ▶各地区の進捗状況（1月末時点） <ul style="list-style-type: none"> 叶谷地区 約1.0% (計画工程 R5:3.5%，R6:97.7%，R7:100.0%) 横山地区 約11.5% (計画工程 R5:22.6%，R6:99.5%，R7:100.0%) 鶴田地区 約43.5% (計画工程 R5:86.8%，R6:100.0%) <p>◆南消防署の再整備に向けた候補地の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地権者への事業説明と意向確認を実施（5月～） ・地権者から事業協力の内諾（11月）

■ 地域共生社会

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
12	<p>まるごと支え合いエールUネット (重層的支援体制整備事業)の推進 (保健福祉総務課)</p>	<p>◆「共生型の相談窓口(愛称:エールU)」の円滑な運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業説明会の実施（4月） ・重層的支援体制整備事業全体研修会の実施（7月） ・「共生型の相談窓口」を「保健と福祉のまるごと相談窓口」に名称変更（12月） <p>◆着実な支援につなげる多機関協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業説明会の実施（4月） ・重層的支援体制整備事業全体研修会の実施（7月） ・ エリア別(南部)研修会の実施（7月） ・多機関協働事業者打合せの実施（9月，12月，1月） ・重層的支援体制整備事業エリア別研修会(中央部，西部)の実施（1月） <p>◆地域における支え合いに向けた「支え合い協議会」の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「支え合い協議会」の設立に向けた市社会福祉協議会との意見交換（5月～） ・「支え合い協議会」開催（11月）
13	<p>子どもを守り育てる支援の強化 (子ども政策課) (子ども支援課) (教育センター)</p>	<p>◆児童相談所の設置に向けた検討の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所に係る栃木県・宇都宮市の連携推進会議の設置（4月） ・児童相談所に係る栃木県・宇都宮市の連携推進会議の開催（7月，12月） ・有識者会議の設置・開催（10月，12月） <p>◆「こども家庭センター」の円滑な運営</p> <p>【実施体制の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども支援課内に統括支援員を配置（4月） ・市内5か所の「こども家庭センター相談窓口(保健福祉拠点)」に母子保健相談員等を配置（4月）

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<p>【伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時の全数面接の実施と支援が必要な者へのサポートプランの作成（4月～） ・「うつのみや出産・子育て応援金」「もうすぐ38っ子応援金」の支給（4月～） ・「もうすぐ38っ子面接」の開始（8月～） <p>◆ヤングケアラー対策事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーコーディネーターの配置（4月） ・子ども家庭支援室に「相談窓口」の開設（4月） ▶民生委員児童委員協議会主任児童委員部会，地域まちづくり推進協議会役員会，自治会連合会三役会，地域まちづくり推進協議会全体会，近隣地域の自治会や小中学校 <p>◆デジタル適応支援教室「U@りんくす」の円滑な運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる活動の本格実施（5月～） ▶つながることを意識した毎日のホームルーム・ライブ配信に加え，児童生徒との面談，将来に役立つ職業インタビュー，来所によるリアルでの体験活動を実施 <p><1月31日現在の登録者数> 小学生22名，中学生41名，合計63名</p> <p><ライブ配信の実績> 実施回数…490回，参加延べ人数…2,029人</p> <p><視察対応の実績> 行政11回，議会9回，大学等5回</p>

■ 地域経済循環社会

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
14	新たな産業団地の整備推進 (産業政策課)	<p>◆新産業団地の確保に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査業務委託の発注（6月～） ・新産業団地候補地の抽出に向けた調査（7月～） <p>※「事業候補地」の選定（2月）</p>
15	国際的スポーツイベント開催による地域経済の活性化 (都市魅力創造課)	<p>◆FIBA3x3ワールドツアーうつのみやオープナー，第30回記念ジャパンカップサイクルロードレースの開催</p> <p>【FIBA3x3ワールドツアーうつのみやオープナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うつのみやオープナー2023」の開催（4月） ▶来場者数70,000人 ▶経済効果等5億8,640万円 ※過去最高 ▶FIBA公式YouTube閲覧数200万回 ▶FIBA公式SNS閲覧数300万回 ・FIBA本部を訪問し，「うつのみやオープナー」について2028年まで継続開催することで合意（8月） <p>【第30回記念ジャパンカップサイクルロードレース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会の開催（10月） ▶来場者数129,000人 クリテリウム55,000人（過去最高） ロードレース74,000人 チームプレゼンテーション4,800人 経済波及効果31億2,200万円 ※過去最高 パブリシティ効果7億9,289万円 大会映像閲覧回数162,195回 ※過去最高 デジタル広告表示回数56,222,019回

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<p>◆「3 x 3 ウィーク」(「うつのみやオープナー2024」と「パリ2024 FIBA 3 x 3 オリンピック予選大会」の開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「FIBAワールドツアーうつのみや実行委員会」を開催し、「うつのみやオープナー2024」の開催日程等を決定(10月) ・開催日程：令和6年4月26日～28日 ・FIBAからの提案を踏まえ、パリ2024オリンピックの出場を懸けた「3 x 3 予選大会」の本市開催が決定(11月) <ul style="list-style-type: none"> ▶本大会は日本では初開催 ▶開催日程：令和6年5月3日～5日 ▶出場国：男女各8か国 (開催国枠として男女とも日本代表が出場)
16	大谷周辺地域の振興 (観光交流課大谷振興室)	<p>◆大谷観光周遊拠点施設(令和5年11月開業)を活用した賑わい創出に向けた各種取組の推進</p> <p>【大谷観光周遊拠点施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設の各種整備工事(4月～)(※R4から継続) ・指定管理者の指定、協定締結(6月) ・拠点施設の愛称「大谷コネクト」の決定(6月) ・市営駐車場条例の改正(大谷駐車場の廃止)(9月) ・「大谷コネクト」供用開始(11月) <ul style="list-style-type: none"> ▶利用者数 4,870名(12月末までの累計) ▶貸館回数 11回(12月末までの累計) ▶「大谷コネクト」オープン記念関連イベント等(11月～1月)6回、約2,000人 <p>【交通環境の向上等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンデイパスポートやグリーンスローモビリティを活用した周遊促進策の実施(4月～) <p>(参考1) 11月末までの実績 グリスロ利用人数 2,220人/66日間 パスポート販売数(累計) 875件/66日間 運行日数(土日祝) 66日間</p> <p>(参考2) GW期間(無料運行)の利用人数 グリスロ利用人数 1,176人/5日間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GW期間、お盆並びにSW期間における交通混雑緩和策の実施(情報発信、交通誘導、パークアンドバスライド等) <p>(参考) パークアンドバスライドの利用人数 GW 147人/5日間、お盆 55人/5日間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンスローモビリティによる高付加価値ツアーの試行(10月～)
17	MICEの推進による地域経済の活性化 (都市魅力創造課)	<p>◆MICE誘致と受け入れ環境の充実</p> <p>【誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議等主催者への誘致セールスの実施及び主催者ニーズの把握(4月～) <ul style="list-style-type: none"> ▶誘致セールス件数 220件(1月末現在) ▶MICE開催件数 166件() ※国際会議1件含む (参考) 令和4年度(R4.4～R5.3) MICE開催件数：108件 ・地方都市合同商談会への出展(7月、11月) <ul style="list-style-type: none"> ▶商談件数 11件 ・国際会議の誘致強化に向けたJNTOへの加入(1月) ・キーパーソンの招聘に係るファミツアーの実施(1月31日～2月1日、2月8日～9日) <p>【受入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション開催支援補助金の申請受付(4月～) <ul style="list-style-type: none"> ▶申請件数 24件(1月末現在)

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
		<p>【誘致・受入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回MICEネットワークの開催（6月） <ul style="list-style-type: none"> ▶構成員における誘致・受入に係る取組の共有し、今後の取組について意見交換 ・第2回MICEネットワークの開催（12月） <ul style="list-style-type: none"> ▶誘致・受入に係る本市の現状・課題を踏まえた今後の取組についてグループワークを実施 <p>【駅東口地区の賑わい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅東口地区の恒常的な賑わい空間創出事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶大型LEDビジョンでの「デジタルアート」を用いた、光と音の演出による、非日常を味わえる空間づくり「HIGHLIGHT UTSUNOMIYA」を実施 <p>期間：令和5年12月15日～令和6年2月14日 ※12月15日にオープニングイベントを実施</p>
18	中央卸売市場の賑わいエリアの整備推進 (中央卸売市場)	<p>◆整備事業者の募集・優先交渉権者の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加表明書等の受付、審査（9月） ・参加資格審査結果の通知（10月） ・事業提案書の受付（12月）

■ 脱炭素社会

No	項目 (所管課)	令和5年度 主な取組内容
19	カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進 (環境創造課) (交通政策課)	<p>◆脱炭素先行地域の取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同提案者等が参画する「脱炭素先行地域づくり事業推進会議」の設置（5月）、開催（5月～） ・LRTの「ゼロカーボントランスポート」に向けた、芳賀町・宇都宮ライトパワー(株)・宇都宮ライトレール(株)との脱炭素化推進に係る連携協定の締結（7月） ・LRTの「ゼロカーボントランスポート」の実現（8月） ・公共・民間施設への太陽光発電設備等の導入に係る補助事業の実施（10月～） <ul style="list-style-type: none"> ▶公共施設については、「PPA方式」を活用したゆいの杜小学校への太陽光発電設備・蓄電池の設置工事に着手（1月） ▶民間施設については、関東自動車（宇都宮営業所）への太陽光発電設備の設置工事に着手（1月） <p>◆公共交通脱炭素化の普及促進（路線バス、地域内交通、タクシーのEV化支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助制度の開始（11月1日～） <ul style="list-style-type: none"> ▶路線バス5台、一般タクシー3台導入済み（1月）
20	効率的・効果的なごみ処理体制の構築 (廃棄物施設課) (廃棄物政策課)	<p>◆クリーンパーク茂原の再整備に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一般廃棄物処理施設基本構想」の策定に向けた業務委託契約締結（7月） <p>◆プラスチック製品の処理手法の検討・先進的モデル形成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境省「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」採択（8月） ・実証実験の実施（プラスチック資源一括回収）（10月） ・アンケート調査（10月） ・プラスチック資源組成分析調査・検証（10月～）